

# 広報 せい



# 1-1

編集と発行 佐井村役場 総務課  
青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20番地  
電話 0175 (30) (代) 2111

佐井村村民憲章

- 一、学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
- 一、健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
- 一、勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
- 一、自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
- 一、心身ともに健全な子の育つ、暖かい家庭と村をつくります。



村営牧場(野平)

## あけまして おめでとーんぱげーんいます



今年(今年)は丑年、あなたは牛(牛)といふこと(こと)どんな連想(連想)をしますか。のんびり(のんびり)、のっそり(のっそり)、それとも厚い(厚い)ピフテキ(ピフテキ)、と思(思)いはさま(さま)まで(まで)しよう(しよう)。

近(近)ごろ(ごろ)、若い人(若い人)のマス(マス)コ(コ)ット(ット)として(として)、なぜ(なぜ)か(か)白(白)と黒(黒)の牛(牛)が流(流)行(行)して(して)いま(いま)す(す)。牛(牛)が田(田)畑(畑)を耕(耕)して(して)いる(いる)の(の)を(を)見(見)た(た)こ(こ)の(の)な(な)い(い)若(若)者(者)た(た)ち(ち)に(に)は(は)牧(牧)場(場)で(で)の(の)ん(ん)び(び)り(り)と(と)暮(暮)ら(ら)し(し)て(て)いる(いる)乳(乳)牛(牛)は(は)、童(童)話(話)の(の)世(世)界(界)に(に)出(出)て(て)くる(くる)よ(よ)う(う)な(な)ペ(ペ)ット(ット)と(と)して(して)の(の)イ(イ)メ(メ)ー(ー)ジ(ジ)が(が)強(強)い(い)ので(ので)し(し)ょう(ょう)。

し(し)か(か)し(し)、歴(歴)史(史)を(を)さ(さ)か(か)の(の)ぼ(ぼ)つ(つ)て(て)み(み)ます(ます)と(と)、牛(牛)は(は)ペ(ペ)ット(ット)ど(ど)こ(こ)ろ(ろ)か(か)「新(新)技(技)術(術)」だ(だ)つ(つ)た(た)こ(こ)が(が)分(分)か(か)り(り)ま(ま)す(す)。

牛(牛)に(に)引(引)か(か)せ(せ)た(た)す(す)ぎ(ぎ)に(に)よ(よ)る(る)耕(耕)作(作)は(は)紀(紀)元(元)前(前)三(三)千(千)年(年)ご(ご)ろ(ろ)メ(メ)ソ(ソ)ポ(ポ)タ(タ)ミ(ミ)ア(ア)や(や)エ(エ)ジ(ジ)プト(プト)で(で)「発(発)明(明)」さ(さ)れ(れ)て(て)いた(いた)そ(そ)う(う)で(で)す(す)。

こ(こ)の(の)新(新)技(技)術(術)は(は)、く(く)わ(わ)に(に)よ(よ)る(る)耕(耕)作(作)に(に)比(比)べ(べ)、は(は)る(る)か(か)に(に)広(広)い(い)田(田)畑(畑)を(を)深(深)く(く)掘(掘)り(り)返(返)す(す)こ(こ)が(が)で(で)き(き)、農(農)業(業)の(の)生(生)産(産)力(力)に(に)革(革)命(命)的(的)な(な)進(進)歩(歩)を(を)も(も)た(た)ら(ら)した(した)、と(と)い(い)う(う)こ(こ)と(と)で(で)す(す)。

そ(そ)の(の)後(後)、農(農)業(業)の(の)ほ(ほ)か(か)交(交)通(通)、運(運)搬(搬)な(な)ど(ど)に(に)も(も)牛(牛)が(が)用(用)い(い)ら(ら)れる(れる)よ(よ)う(う)に(に)な(な)り(り)ま(ま)した(した)が(が)、こ(こ)れ(れ)は(は)、人(人)間(間)が(が)自(自)分(分)の(の)肉(肉)体(体)以(以)外(外)の(の)力(力)を(を)動(動)力(力)に(に)利(利)用(用)し(し)た(た)最(最)初(初)の(の)試(試)み(み)の(の)一(一)つ(つ)だ(だ)と(と)さ(さ)れ(れ)て(て)いま(いま)す(す)。

そ(そ)して(して)、十(十)七(七)〜十(十)八(八)世(世)紀(紀)に(に)な(な)つ(つ)て(て)蒸(蒸)気(気)機(機)関(関)が(が)発(発)明(明)・実(実)用(用)化(化)さ(さ)れる(れる)ま(ま)で(で)、牛(牛)を(を)し(し)の(の)ぐ(ぐ)技(技)術(術)上(上)の(の)進(進)歩(歩)は(は)見(見)ら(ら)れ(れ)な(な)い(い)と(と)い(い)ま(ま)す(す)か(か)ら(ら)、い(い)か(か)に(に)長(長)い(い)間(間)牛(牛)が(が)新(新)技(技)術(術)と(と)して(して)「君(君)臨(臨)」して(して)き(き)た(た)か(か)が(が)分(分)か(か)り(り)ま(ま)す(す)。

と(と)は(は)い(い)え(え)、最(最)近(近)で(で)は(は)、め(め)つ(つ)た(た)に(に)牛(牛)の(の)働(働)く(く)姿(姿)が(が)見(見)ら(ら)れ(れ)な(な)く(く)な(な)り(り)ま(ま)した(した)。

か(か)つ(つ)て(て)の(の)新(新)技(技)術(術)も(も)、い(い)ま(ま)や(や)す(す)つ(つ)か(か)り(り)耕(耕)う(う)ん(ん)機(機)な(な)ど(ど)に(に)、そ(そ)の(の)座(座)を(を)う(う)ば(ば)わ(わ)れて(て)しま(ま)つ(つ)た(た)よ(よ)う(う)で(で)す(す)。

さ(さ)て(て)、今(今)年(年)の(の)丑(丑)年(年)、モ(モ)ウ(ウ)烈(烈)に(に)生(生)き(き)る(る)も(も)よ(よ)し(し)、の(の)ん(ん)び(び)り(り)と(と)人(人)生(生)を(を)反(反)芻(芻)し(し)な(な)が(が)ら(ら)生(生)き(き)る(る)も(も)よ(よ)し(し)、こ(こ)も(も)か(か)く(く)も(も)角(角)つ(つ)き(き)合(合)わ(わ)さ(さ)す(す)仲(仲)よ(よ)う(う)に(に)ま(ま)だ(だ)も(も)の(の)り(り)や(や)。

# 年頭のあいさつ

村 長

## 石澤多佳樹



村民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

みなさまには、いよいよご健勝にて新しい年をお迎えされたことと存じ、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は四年続きの冷害から脱却し、米作史上最高の豊作に恵まりましたが、基幹産業であります漁業は、鮭、昆布は好漁に恵まれたものの、価格の低落と更には、その他鮮魚、魚貝類、藻類の不漁から、漁家経済は依然として低迷し、村経済に大きく影響したのであります。

また、国や県においても、財政事情の好転の兆しが見られず、これがため、村の財政も極めて厳しい運営が強いられて参ったのであります。しかし、このような社会経済の情勢にありながら、地場産業

宅の移転、土地造成等の事業に着手し、昭和六十二年度完成を目前に事業を推進してまいる所存であります。

基幹産業であります漁業の振興は、村経済の根幹であります。獲る漁業から、つくる・育てる、漁業への転換が急務であります。アワビ、ウニの移殖放流をはじめ、ホタテの地まき放流、更には、ひらめの中間育成の推進等、積極的な方策が期待されるのであります。特にアワビ中間育成施設の順調な稼動と大規模増養殖施設の完成を期待しております。もちろん、磯根漁業の主産物である昆布の生産対策としての海底岩盤爆破による漁場の改良造成についても意を配してまいる所存であります。

いずれにしても漁業環境の整備促進には、漁業協同組合とタイアップしながら推進してまいる所存であります。

農林畜産業の振興についても、関係機関の協力を得ながら、推進してまいる所存であります。水稲は、生産の安定と多収穫を目標に、品種の選定に万全を期さなければなりません。畑作については換金作物の中で市場価値の高いユリの栽培に期待しております。肉用牛の振興については、良質牛の生産のため、昭和六十年代から実施する、青森県西部畜産基地の草地造成事業の推進に期待しております。

ます。

林業は、依然として深刻な不況が続く、涙ぐましい努力を続けている状況であります。この対策は容易ではありませんが、景気対策外材の輸入規制、住宅建設の促進等の強力な政治的要求が展開されなければならぬと考えております。最近、資源の有効的な活用を図る事から、民間において、木工製品の開発を推進する気運があるので、行政として十分意を配してまいりたいと考えております。

観光開発については、資源（仏ヶ浦・がんかけ）の活用を図るため、特に仏ヶ浦については、国・県の補助を受けて、昭和六十年代を初年度として四ヶ年計画で整備を図る所存であります。

国道三三八号線の整備促進は、我が村の産業経済、教育文化の発展と、地域住民の連帯意識の向上を図るうえからも重要な課題であります。議会共々、この整備促進に努力してまいる所存であります。

いずれにしても、村の均衡ある発展を図るためには、幾多の重要な問題が山積みしております。限られた財源でより効果のある行、財政運営をしてまいる所存でありますので、村民各位のご理解とご協力をお願いして、年頭のあいさつといたします。

# 村民のみなさん

あけまして

おめでとうございます

でございます



議長 若山弥一郎  
副議長 西村福男  
議員 坂井吾一  
内藤清美  
長尾金三郎  
後藤重雄  
田中徳太郎  
松沢勝雄  
坂井文雄  
三戸良一  
太田健一  
福田徳義  
奥本俊典  
川畑寅吉

村長 石澤多佳樹  
助役 松林多佳樹  
収入役 若山季三郎  
教育長 川畑栄一

# 年頭のあいさつ

## 村議会議長

### 若山弥一郎



佐井村の皆様、あけましておめでとうございます。謹んで新年のご祝詞を申し上げます。旧年中、私共議会对しまして格別のご支援ご

協力を賜りましたことに、心からの敬意と感謝を申し上げます。「一年の計は元旦にあり。」と申します。年頭に当り、六十年代の当村の漁業について、私なりに展望してみたいと思います。最近、バイオテクノロジーや、エレクトロニクス等の先端技術が著しく進歩し、既に水産の分野にも、一部応用実用化されてきております。従いまして、水産業界においても今後こうした先端技術の積極的な活用を含めて、専門的な試験研究の推進が強く要請されて

おりますが、青森県では、水産に関する試験研究を、新たな学術的展開の中で組織的に推進するため、先般「水産技術会議」を設置いたしました。その中で「青森県水産試験研究推進構想」が策定されました。これは先に策定された栽培漁業基本計画と整合するもので、こうした研究開発は、今後の当村の、作り育てる漁業、資源管理型漁業に大きく寄与するものであります。おそくとも六十年代後半には、当村の漁業は画期的に飛躍をすることは間違いなく、期して待

つべきものがあると思えます。ただ、こうした行政面からの指導援助はあくまでも呼び水としてのものであります。要は受益者（漁業者）自身の英知を結集した自助努力が、絶対に必要であります。大きな期待をもって、今からその受け皿作りに万全を期してつとめなければならぬと思うものであります。終りにあたりまして、昭和六十年、皆様のご多幸と村政の発展を心から祈念して、年頭のごあいさつといたします。

## 新春雑感

### 「も」に期待「は」に祈る

慌ただしい世相の中で、人それぞれ悲喜交々の思い出を残して年を越し、今また希望に満ちた新年を迎えることができたことは、慶びにたえず、心から祝福申し上げたい。

元日を迎えるの感情は、年令や環境等により差はあれ、誰しもさわやかな充実感に生きがいを感じていることと推測する。

大自然は、昨日の翌日の連続なのに、大晦日から元朝までは長い時間と空間を経て、別世界に到達したような錯覚にさえおちいるし、日常味わえない一日である。

四方を押し、生きる喜びをかみ

しめながら、年賀状に知人・友人の消息を確かめ、一人ひとりの思い出をたどり、丹念にめぐるのも元日のみの楽しさであろう。素晴らしい手書の賀状に、その人の人格と才能が認められるし、ちよつとの添え書きに友情の深さを感じて敬服もする。数十年来の常連の名前の無くなったのに人生の無常を嘆き、ご冥福を祈ったりもする。

さて、日常余り意識しないまま使っていることですが、それぞれの文の中で「も」と「は」の使い分けた言葉の大事さと妙味さあらためて感ずる。

今年もこのものは無病息災であり、豊作であり、順調だった事業などを指しており、またの期待が寄せられている。

不成功だったことや、嫁さんを採しあぐねたこと、漁業不振だったことは挽回すべく、今年は「と」祈りと決意が込められていると思う。「人生は、一字違いの分れ道」かもしれない。それだけに「元旦や、も」に期待し「は」に祈る」心、切なるものがある。

ともあれ、今年も昨年より良かったことはあれモウこれモウ引き継いでくれるよう祈って止まない。国の財政は苦しく、好景気は望めないとも言われるが、より良い村づくり、円満な家庭づくりのため、村民一致協力し、衆知を結集して飛躍の年を築きあげることが祈念し、今年もよろしくとお願いしたい。

東 出 昇

# 昭和60年 1月3日 佐井消防団出初式

午前10時30分 古佐井大町



## スパイクタイヤの使用自粛に協力を

スパイクタイヤの使用自粛については、平素から格別のご配慮をいただき、厚くお礼申し上げます。

すでにご承知のとおり、スパイクタイヤの使用により道路の損耗や道路粉じん、騒音が発生し、生活環境へ悪影響を及ぼすこととなり、今や大きな社会問題となっています。

そして、その被害者、加害者がともに地域住民であることから、地域住民のスパイクタイヤ問題に対するご理解とご協力をお願いします。



◀ 熱心に受講するみなさん

# 盛況だった成人講座 約百名が熱心に受講

十二月三日、振興センターを会場に、昭和五十九年度成人講座が開催されました。

受講者が集り、熱心に耳を傾けていました。

講師に、元函館海洋気象台長、北海道教育大学講師、和田英夫先生を招き、気象と海象の話（津軽海峡を中心に）の演題のもと、二時間にわたり講演がありました。直接、私達に関係のある、気象海象の話だけに、会場には多数の

講師の和田英夫先生▼



## 老人クラブ(寿会)

### "としな"づくり

昨年9月下旬に完成した「ことぶき荘」では、寿会のみなさんが"としな"づくりに取り組んでいました。

手なれた手つきでワラを編んでは、流れ作業でかざりをつけ、一本一本ていねいに作っていました。

出来上った"としな"は、商店へ卸され、売上の一部は会の運営に充てられるそうです。



▲ "としな"づくり(寿会)

## 年金積立金還元融資で 長後地区簡易水道増補改良事業完成

年金積立金は、将来の年金給付の重要な財源として積立られる保険料ですが、この年金積立金はまた、私たちの住みよい村づくりにも大きな役割を果たしています。

昨年度実施された長後地区簡易水道増補改良事業は、年金積立金からの融資を受け完成しました。

○ 融資額 六三八万円  
○ 事業費 四一〇万円



◀ 長後地区簡易水道

幸せは家族みんなの対話と協力から

## 第三日曜日は 家庭の日

# 東京都「佐井同郷会」

## 六十数名が参加

十二月九日、東京都内の市ヶ谷会館で「佐井同郷会」（竹本憲導会長）が開かれました。

この会は、年一回佐井村出身の都内近辺在住者が集り「ふるさと」を語り合う会で、今年で三十二回を迎えた歴史のある会です。

昨年は、村から初めて村長が出席し、村の現状などの報告、懇談し、出席した方々から深く感謝されました。

今年は、遠く静岡市からもかけた人もあり、六十数名の参加者がありました。

村からは、石澤村長、宮野農林経済課長が出席、また、漁業協同組合から、水産物産品の宣伝も合せて、宮木総務課長が出席しました。

村長から参加者のみなさんに、いつまでも「ふるさと」を忘れな

かれています。村としては、この会合にも積極的に参加する予定で

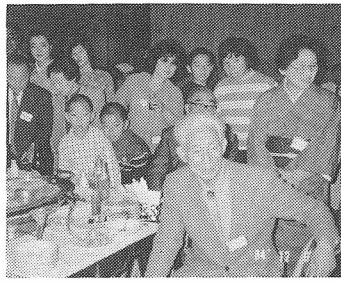
### 参加者の声

いではほしい、と願いを込め、記念品としてヒバの一枚板で造ったマナ板を贈呈、川目生活改善グループがこの日のために腕によりをかけて漬けた「ふるさと」の味つけ物二種類。漁業協同組合からは、サケずし、塩ウニ、イクラ、サケのくんせいの試食とおみやげにイクラなど……盛りだくさんの佐井村の味が出されました。

また、村長から心のこもった佐井弁でのあいさつに、参加者一同ただただ感激、涙を流す場面もみられました。

村の年中行事のビデオ上映、盆踊り、カラオケ、応援歌が飛びだし、盛況のうちに四時間の会も過ぎてしまい、来年の再会をお互いに約束して、各故郷を胸に散会しました。

青森市、函館市でも同郷会が開



佐井同郷会に集ったみなさん

### 除雪作業にご協力を

路上に駐車しないでください。

除雪作業は、交通の少ない夜間及び早朝作業が主となり、降雪、地吹雪中の作業のため視界も悪く非常に危険です。また、駐車されている部分が除雪できなくなり、これが交通障害の原因になっている場合が多いようです。

除雪車が作業中の場合、三〇m以内には近寄らないでください。

除雪車は、重機械であり前方でも十m以内に入ると死角となります。また、雪の中に入っている碎石、木材、ガラスなどが飛散する場合がありますから、三十m以内には近寄らないでください。

除雪作業は「右側走行除雪」も行います。

風向、道路条件などで右側を走行しながら除雪を行う場合もあります。尚、除雪機械は作業中は必ず「黄色回転灯」を点灯して走行しています。

除雪作業による負傷、物件破損等が発生したら速かに、その管内土木事務所または、役場建設課に連絡してください。物件破損は、発生と同時に速かに報告がないと原因究明も困難となり、保障対象外となります。



路上で自動車が故障し、運転できなくなったら目印に赤旗を立ててください。

除雪車が通ったあとの残雪の除雪に協力してください。

道路に雪を捨てないでください。私有物件（材木・鋼材）を路上にはみ出しておきますと、除雪車が衝突または、巻き込みのため、重大な事故発生の原因になります。

路上での遊びはやめましょう。除雪に対する問い合わせ先 むつ土木事務所(三)一一三一一 佐井村役場建設課(三)二二一一

### 積雪による交通不能区間

路線名	交通不能区間		期間
	起点	終点	
川内・佐井線 (かもしかライン)	佐井村川目	川内の町川	12/1~5/15
古佐井・奥業研線 (あすなろライン)	佐井村古佐井川	大畑町界	12/1~5/15
川磯線	佐井村川目	佐井村磯谷	12/1~5/15

# 東北管区監察局長表彰 東北交通安全協会会長表彰 青森県道路利用者会議表彰

佐井村交通安全母の会

会長 山崎アイ子

輝かしい新年の訪れと共に、佐井村交通安全母の会も結成以来、六年目を迎えることができました。ふり返って見ると、村当局を始め、各関係機関の暖かい御指導を頂きながらも、これと言った大きな成果も残すことができませんでした。にもかかわらず、母の会員一同

両手にあふれる数々の表彰を受け、心から喜び、感謝にたえません。昨年もまた、全国の交通事故死亡者が九千人を突破、明日は我が身の言葉通り、まさに第二次交通戦争の現われとも言えます。また、長い間懸案だったシートベルトやヘルメットの着用の試案もまとまり、道交法のニュースも

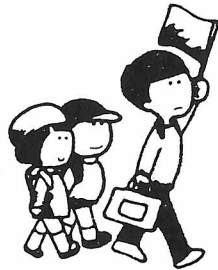
聞こえる今日、今年も全村民で家庭の中から一人なりとも事故の犠牲者を出さないことをモットーに佐井村の宝、青森県・国の宝として子どもたちの小さな命や老人をしつかり守り、はぐくんで参りましょう。

佐井村交通安全母の会

紀伊 紀子

新年あけましておめでとうございます。去る十一月十六日、青森市文化会館において、交通安全県民大会が開かれました。

その中で、各団体の表彰式が行われ、その晴れの席上に佐井村交通安全母の会も、青森県警察本部長、青森県交通安全母の会連名による表彰を頂きました。これも、会員のみなさん並びに住民のみなさんのご協力のたまものと思います。今後より一層の努力をしてまいりたいと思えます。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。



Smokin' Clean

いっぷくにひと味そえる思いやり

あなた風にもにすねそくゆるのぬ

守ってますか喫煙マナー 日本専売公社

## 青森県交母連 むつ下北ブロック 研修会に参加して

理事 宮野寿美子

十月二十九日、午後一時から、むつ市大湊ホテルにおいて、むつ下北交母会員が一堂に会し、「交通安全は家庭から」をモットーに研修会が始まりました。

県交母連の間宮会長のあいさつの中で二つ嬉しい知らせがありました。長い間念願していた大畑町に母の会が結成されたこと。全国交通安全運動が認められて、県交

母連の間宮会長と夫君同伴で、天皇陛下の園遊会にお招きを受けたことでした。

その後、体験発表があり、家庭の大黒柱の夫を交通事故で失い、なげき悲しんでの発表。歩行者の立場で車にはねられ、三ヶ月の重傷を負って残念な発表もあり、私も涙ながらとつさに我が子の元氣な顔を思い浮かべずにはいられませんでした。

私も主人もバイクに乗ります。ついスピードを出したくなりますが、用心。自分からは絶対に事故は起こすまい。起こさすまい。を念頭に、今年も事故のない幸せな家庭を維持していきたいものです。

# 思いやりで 近隣騒音を 防ごう

音を出すときは、近所への  
思いやりを忘れずに

わたしたちの生活は、さまざま  
な音に包まれています。

小鳥のさえずりや音楽といった、  
一般にきれいな音と考えられている  
もの、会話、テレビ、ラジオなど  
「情報源」として必要な音――。

しかし、ある人にとって快適な  
音、必要な音も、別の人にとって  
は騒音にしか聞こえないことがあ  
ります。

例えば、お子さんが自宅でピア  
ノを練習しています。ふつうに考  
えるとピアノの音色は快い音なの  
ですが、ときには隣人の睡眠を妨  
げたり、イライラを高めさせる「騒  
音」として受けとめられることが  
あります。

音というのは、時間や場所また  
は、感情や気分によって、快くも  
うるさくも感じます。音を出す場  
合には、ご近所への思いやりの心  
を忘れないようにしましょう。

## カラオケは常識的な音 量と時間帯に楽しもう

ここ数年、カラオケ騒音による  
苦情が増えており、苦情の出る時  
間帯は深夜にまで及んでいます。

## もしも…… 近隣騒音で 争いが起こったら

- ▶ 苦情は早めに。感情的にならずに、さりげなく理解を求めましょう。
- ▶ 苦情を言われたら、素直に相手の身になって考えるようにしましょう。感情的になって「お宅もうるさいわヨ」などと、言い返すのではなく、よく話し合ってみましょう
- ▶ お互いで解決できないときは、自治会などで「解決方法」を話し合ってみたり、仲介に入ってもらいましょう

マイクを握りしめ、カラオケに  
酔うのは、本人にとって一日の疲  
れやストレスを吹き飛ばす楽しい  
ひと時ですが、他人の迷惑も考え  
て「時と場所」を選んでください。  
「のど自慢」をするからには、他  
人の安眠を妨げない音量で、常識  
的な時間をわきまえて、楽しみた  
いものです。

また、カラオケ装置を備えたお  
店の方は、防音設備を施す、音量  
をしばる、営業時間に気をつける  
など、近所に迷惑をかけない工夫  
を心がけてください。

## トラブルを防ぐ工夫の 近所づき合い

わたしたちの日常生活から発生  
する音が「騒音」としてトラブル  
を生むケースが増えています。  
家庭には、ステレオ、テレビ、

楽器など、音の出るものがたくさ  
んあります。また、マンションな  
どでは、ドアの開閉音や足音、水  
道の蛇口からのしたたり、深夜の  
入浴などによる給排水音が、柱や  
壁などを通じて伝わり、思いがけ  
ないトラブルのもとになることも  
あります。

近隣騒音によるトラブルを防ぐ  
には、ご近所への思いやりの心を  
忘れずに、一人ひとりが近隣騒音  
の発生源とならないように気を配  
ることがいちばんの対策といえま  
しょう。また、日ごろの近所づき  
合いも大切です。近所づき合いが  
うまくいっていれば相手に対して  
寛容な気持ちになれるので、音を  
うるさいと感じにくくなり、例え  
うるさいと感じても、トラブルは  
起きにくいでしょう。

## 今月の名言

木、繩に従えば則ち正し

中国の『書経』という、古い書  
物の中にこの言葉が見える。

大工さんが木を削るのを見たこ  
とがあると、思います。

墨繩をぴんと張って、指の先で  
軽くはじいて、材木にしるしをつ  
ける。それから、その線にそって

チョウナやノコギリでよけいな部  
分をそぎ落とし、最後にカンナを  
かけて、いささかの狂いもなく、  
きれいに仕上げる。

教育もそれと同じことで、人は  
学問をすることによって、行為を  
正しく律することができる。

諸君は素材。  
学問は墨繩。

木に墨繩をひく大工の役は、父  
兄や教師、ときには自分自身とい  
うことになるであろう。

人間は、生まれたときは、みな  
同じである。たいして差はない。

それが年を経るに従って、まっ  
すぐに伸びたり、曲がったり、ひ  
ねくれたり、さまざまに変わるの  
はなぜだろう。大工はいっしょう  
けんめい繩を張っている。願わく  
は、その繩に従ってほしいものだ。



# 教育だより

## 老いのたわごと

原田小学校長 畑山 克士

風の音は人の思いを遠くに誘ってくれます。満天の星を吹き落し、そうな物すごい風の音を近くにまた遠くに聞いては昔のことを懐しむ此頃です。

昔なら西風に寄せて歌った西の詩人シエレーやテニスの原詩も殆んど暗誦できていたのに、今は十五、六行も口遊むと後は忘却の河に流されています。老いとともに日本回帰の念が募るばかりです。月は歳末です。極月です。やはり一年の終末ともなれば、人間生活の一段落として、過去一年を回顧して、そこに悔恨と反省を混ぜ合わせて思っております。「歳晚愁思い多し」といいますが、なんとか人並みな考えになろうと思つて

「来年こそは」と老いた駄馬に鞭鐙を合わせています。宮本武蔵の独行道の中的一条に、「我が事に於て後悔せず」という言葉がありますが、後悔や反省などというお目出度い手段で、自分をごまかさないうように、自分との約束を守れ

るようにと、老いとともに心に決めて生きたいものです。

「ぢりぢりとうろくそくの燃えつくるとく、夜となりたる大晦日かな」(悲しき玩具) 石川啄木

年越そばを食べ、普段あまり見ないテレビの前に坐つて、酒と枕と涙と別れの紅白歌合戦で興に入っています。



原子力船の汽笛が長く響いていきます。一〇八煩惱の鐘の音もあたりの杉木立をふるわせて聞えています。年は流れるように過ぎ去っていきます。昨年までの年の瀬の喧噪が嘘のように静まりました。「夢の如思ほゆるかも日の光、

あまりしづけく年かはりぬる」(倭をぐな) 秋 追空

徒然草にも「かくて明けゆく空のけしき、昨日にかはりたりには見えねど、ひきかえてめづらしき心ちぞする。大路のさま、松立てわたして、花やかにうれしげなるこそ、またあわれなれ」とありますが、新年を迎える喜びは今も昔も変わらないように思われます。

年が改まるごとに、老いの身には、生きるといふことは、実は生かされておることなんだと考えるようになりまして。また、限りある生命の中で、「これはやらなければいけない。出来るとか、出来ないとかいうことは、第二の問題だ。とにかく、やれるだけやることだ。」と思つていきます。そして、「努力」がいつか「自然」にかわるようになりたいと願っています。

「さかしら心」ではなく、老人の考え方をしてくれないと、歴史は続きません。私はそう思います。今の私は年令を重ねても、立派な年寄りになれないようです。昔は小さな村でも見事な年寄りがいて、ふんだんに味のある言葉をきかせてくれたものです。

ホイジンガの「中世の秋」ならずとも、いかにしたらよりよく充実した生を送ることが出来るかと同時に、メント・モリ「死を想え」の気持ちも秘めています。

## 家庭学習

問★休み中の過ごし方

小学校の子どもを持つ親です。冬休みには、子どもに日課表を作らせ勉強するようにしてあるのですが、必ず計画倒れに終わり、宿題も最後の日にあわててかたづけるといふ始末です。昼間は一日中外で遊び、夜はドラドラとテレビの前に座つたまま、時間にけじめがなく困ります。いくら注意してもききません。休みを有効に過ごさせるようなよい方法はないものでしょうか。

答★ゆとりあるプランづくりを

お子さんが、毎日、学校に通つている時は、その時間に合わせて家庭の中のリズムがつくられ守られていくのですが、冬休みのように、長期にわたる休みにはいるとそのリズムがくずれ、なんとかならないものかと、どなたも悩むこととです。日課表をつくることも、このリズムをつくるための一つの大切な手だてなのです。

ところで、日課表を机の前に貼つてさあ冬休み、しかし、計画はほとんど守られないというところは、ままたまあることとです。その原因はどこにあるのでしょうか。

一つには、プランがお子さんの実態からあまりにもかげ離れていて、実行するのに無理があるので、三日もがんばれば、つか

れはてしてしまうような超理想型のプランなのです。

朝六時起床、体操、マラソン、七時朝食、七時半朝食の片付け、八時から学習開始。

といった、息もつけぬような完璧な生活時程では、それがどんなにすばらしいプランであっても、結局は実行できない、単なる飾りもなくなってしまいます。

プランづくりの【コツ】は、前年の計画を参考にして、何ができて、何ができなかったか、おもい切つて、ゆとりのあるものにする事です。お子さんが、本当にやりたいことは何か、その中で、どうしても必要なことは何かを、一緒になって考え、内容をしぼることとです。

そして、十日間位、実行したところで、無理がないかどうか、あるいはもう少し内容を加えてもできそうかどうかをみつける機会をもつてみましょう。もし、無理があるようでしたらプランを組み直していくことが大切です。プランを守ることは、プランにしばらくは守ることがあります。

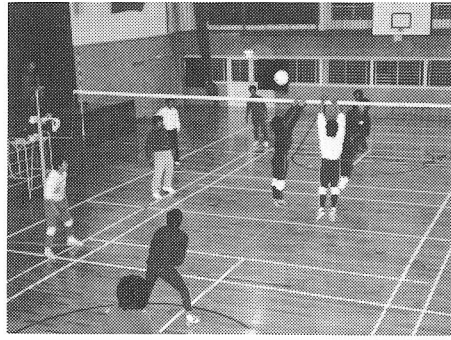
ただし、何でも実態に合わせてルーズにしてよいというのではありませぬ。じっくりと考え、内容をしばって【これは！】と決めたことは、必ずやり通すことも必要です。つまり、あるときは、【しばらく】ことも必要になるのです。



# スポーツ

## 第3回ナイター バレーボール大会終了

約2ヶ月間にわたって熱戦を展開したナイターバレーボール大会は、男子の部で中道ひょうきん族(藤田彰彦)チーム、女子の部で



▲熱戦が展開されたナイターバレー



## 珠算検定合格者

(下牧教室)

- 七級 福田 夕子
- 六級 柳田 理香
- 三級 折戸 恵美子
- 七級 横濱 有子
- 七級 金沢 賢悟
- 七級 浜野 忠春

- 八級 斎藤 伸子
- 八級 津田 尚樹
- 八級 吉川 勉樹
- 八級 宮野 真樹
- 九級 加戸 賢枝
- 九級 七戸 賢枝
- 九級 若山 依子
- 十級 金丸 依子
- 十級 竹内 夏美
- 十級 岡本 樹

男子の部		勝	敗	セ	ト
チーム名	得	点			
①中道ひょうきん族	7勝1敗	11-9			
②ゲッターズ	6勝2敗	11-9			
③310スターボ	5勝3敗	10-10			
④学問のススメ	5勝3敗	8-10			
⑤ポテト3	3勝4敗	7-12			
⑥全林野佐井	3勝4敗	5-13			
⑦ブービーズ男子軍	2勝6敗				
⑧ヤングクラブ	2勝6敗				
⑨原田	1勝7敗				

女子の部		勝	敗	セ	ト
チーム名	得	点			
①メリーアン	5勝1敗	9-2			
②キティーズ	5勝1敗	8-5			
③チェリーギャル	3勝2敗	6-8			
④シェイプアップII	2勝3敗	5-8			
⑤ブービーズ女子軍	2勝3敗				
⑥ポテンザ23	5敗				

はメリーアン(洪田よし)チームがそれぞれ優勝しました。各チームとも年々技術的に向上し、フルセットまでもつれこむ試合が続出する大会でした。試合結果は右表のとおりです。

育館で第6回目のファミリーバレーボール(ママさんバレー)大会が開催され、佐井クラブはDブロックで準優勝を果たしました。当日の参加チームは16あり、抽選の上A、Dの4ブロックに分かれ、熱戦が展開されました。

## 第6回 回 むつ下北地区 ファミリー バレーボール大会

去る11月11日(日)むつ市民体

### Dブロック試合結果

第一試合

大畑 2	15	20	8
佐井 2	7	18	15

1佐井

第二試合

佐井 2	15	17	12
つ市	13	15	15

はまな 1す(む)

第三試合

佐井 2	15	15
0奥戸	12	11

結果 2勝1敗で佐井クラブ準優勝。

## 佐井村中央公民館

### 俳句と短歌教室

新年句会

三上 敏

初日さす庭の老松ゆるぎなし  
賀状絶え友遠くなりわれ老いぬ  
宮川じゅん

歳市の蜜柑も高値えらびゆく  
新しき曆に年の夢をかけ  
田名部ヒサ

信濃より姓変りたる娘の賀状  
神棚を夫飾り終え淑気満つ  
島野 房子

年賀状手にしほのぼのなつかしや  
元日に酒酌みかわす二十余年  
浜中 よん

弧りいて顔なつかしみ賀状読む  
初雪の朝あさり啼く群れ雀  
川岸キヨ子

今年こそ今年こそはと初硯  
初景色十二誓願の薬師堂  
泉田タツ子

他地に住む娘に新年の長電話  
学友の賀状なつかし暫し手に  
菊池 みや

一年の不昔わび添え賀状書く  
雑煮祝つ子へのかけ膳湯気白し  
西谷 翠水

搔き終えし参道の雪に初明り  
漁のなき舟の雪搔き注連飾る  
鳴る風に響く法螺の音初神楽  
上山 実

初空の社に高し鷹の舞い  
獅子勇むつるぎに光る初日かな

老が言つ古式のままに松を添え  
新年雑詠  
宮川じゅん

冬海の濤間に冴ゆる岬の灯  
去年今年電話の孫の声はずみ  
上山 実

雪蹴つて隣りあさる初雀  
それなりの食菜困いて冬籠り  
ひとり居の女の背なを際風  
泉田タツ子

亡き母の味と香りの干菜汁  
初孫の生まれし賀状丑の年  
川岸キヨ子

冬風にいちじくの実の枯れ乾く  
路面とぶ枯葉追い越し追ひ越され  
田名部ヒサ

夕暮れてまだ止まざりし木の葉雨  
短歌  
三上 敏

華燭終え姉と別れの刻にしてその  
イヤリング白く揺れたり  
ゆづらざる人の狭量かたくなに静  
けき庭に満天星燃ゆる  
川岸キヨ子

足を張り風はらませし白鳥の着水  
しばし息のみて見る  
若山 悦子

ひと掛けのタコの吸盤ただ丸し生  
きていることこの不定の形  
窓の辺の鉢に育ちて並び咲く洋蘭  
島野 房子

ながめ年を迎える

# 大町桂月の佐井来遊と 仏浦について

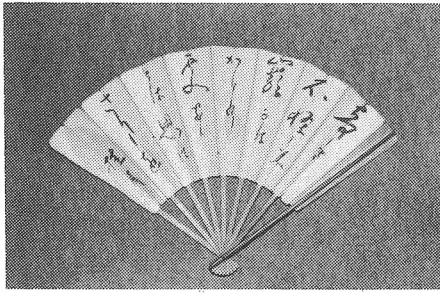
(第二回)

佐井村中央公民館 大石 健次郎

## 桂月イソ舟で仏浦へ

大正十一年九月十一日、川崎旅館(当時、川崎富太郎・なほ)に宿泊した一行は、その翌日の九月十二日、イソ舟を一隻やとった。漕手は二人で、桂月は『二間舟と称する小舟にて、舷だけは普通の漁舟なるが、底は刳木也。……舟の進行遅からず。』とのべている。

矢越へ立寄ったのかは、今のところ調査不足で、不明である。それにしても、鍵掛岩について、



▲桂月自筆の扇子

一言も触れていないのは、どうしたことであろうか。

磯谷で、新しく舟と漕手が替った。『物売る家に休息す』と書いているが、当時の状況から考え、また無類の酒好きであった桂月と併せて、酒店でもあった、東出梅松家(東出昇氏)であろう。

そこで桂月は、村の状況について『人家はと問へば、二十三戸、人口はと問へば、三百人といふ。平均一戸十三人も。さても多い哉。如何なれば、斯く多きぞといふに、農家は仕事する田畑に限りあれど、漁家の仕事する海に限りなし。働く人が多ければ多きほど家業ゆ……四夫婦の一家に住めるもありとかや。』と、大家族制による、労働力確保の在り方をみている。

長後でも、舟と漕手を新しくした。今となつては、この事を知る人もないが、私の亡父は、桂月一行を目撃している。

父はこの年、二十六才で結婚している。伝来の船揚げ場の近くに、カム

ゲの崎といわれる、平坦な岩盤状の津鼻があった。今は防波堤施工で、埋めつくされ、その面影はないが、この崎に、桂月は腰を下していたという。

一行のうちの、この人が有名な桂月と、後年になって知った父は、時にふれて話していた。

亡父から、もう少し具体的に、聞き正しておけばよかつたと、いま、悔しまれてならない。

福浦でも、舟を替えている。ここでは、田中寅助方(田中志賀吉氏)へ休息している。そして扇子へ、記念の揮毫をして贈った。志賀吉氏の話では、『記憶として、父の話などから、桂月の服装は、質素なもので、同行者たちの方が、立派であつた。』

桂月の贈った扇子は、今、どこへ行ったものやら、不明。どんな字句だつたかもわからぬ。という。

## 桂月への記憶

牛滝の大畑初太郎(大畑久四郎の父)は、当時、郵便配達夫で、風の日は、イソ舟で福浦まで、郵便物を運んだ。

十二日、福浦へ来ていて、帰途牛滝まで、この舟で桂月一行を乗させている。

ここに証言が、いくつかある。大畑留太郎(明治三十七年六月生・昭和五十九年十月没)は、

「桂月は、郵便の舟で牛滝へきた。やや太り気味で、少し吃(どもり)つていた。服装は質素なもので、開襟シャツ・乗馬ズボンをはいていた。

ゴザの合羽を着、これは、何か書くときの敷物にした。郡役者関係らしい人が、三人から五人程一緒であつた。

牛滝は、この日、天気がよく、桂月は無帽であつた。舟が着岸すると、子供たちが大勢集まり、引き上げてくれた。

牛滝では、神明宮落成の準備をしていて、この夜、一行は、宮部房雄家へ宿泊した。

夜は雨となり、雨もりや、タルを置いた様子など、ペンで書いた。扇子は多く持参していた。しかし、この夜はあまり書かなかつた。

この事は、当時の『青年の本』に書いてある。

坂井長之助氏(明治二十七年七月生)は、

「古い話なので、所々より覚えていない。舟に乗ってきた。四、五人一緒であつた。やせた人ではなく、小太り気味で、背たけも普通の人であつた。乗馬ズボンをはいていた。どんな色か、また上衣はどんなものか記憶にない。帽子はかぶっていませんでした。」

つまる(吃)人であつた。牛滝

の、何処へ泊つたかは知らない。神明宮へきて、神楽などをみた。そして現在、掲げているものを書いた。牛滝から、どんな方法で、どちらへ行ったかは、知らない。」

竹内茂三郎氏(明治三十七年十二月生)は、

「桂月は、郵便の舟でやつてきた。服装は、開襟シャツ、乗馬ズボン。九月初旬ごろ。牛滝の湊では、子供たちが水泳をしていた。桂月は、『裸体の人が、われを迎(げい)する』と言つたのが、印象的でよく覚えていた。

同行者は、松村松次郎(小笠原松次郎の錯誤)という文学者だと記憶している。神楽などの練習中に、神社へきて、約一時間程いた。手すり鉦に興味をもち、何とこのかと思われた。この時は、酒を飲まなかつた。

吃りで、発声の前に、テテテという音を出していた。宮部家へ宿泊し、舟で海岸添えに、武士泊の方へ行った。」

これらの証言は、桂月の紀行文とよく合っていて、信憑(しんぴょう)性がある。

(次回へつづく) 桂月来遊について、ご記憶や、また伝え聞きの方がいましたら、大石までお知らせ下さい。

# 保健婦だより

## 第1回 一般健康診査の結果

昨年九月～十一月に、佐井診療所で実施された一般健康診査は、全村で三一九名受診しました。各地区の受診状況は、表のとおりです。

### あなたの地区ではどれくらい受けているか

地区	%	10	20	30	40	50	60	70	80	90	受診数	受診率	異常なし
古佐井											93	16.6	36
大佐井											90	15.6	19
原田											30	13.8	6
川目											17	29.8	4
矢越											15	9.4	4
磯谷											12	8.1	5
長後											8	10.8	0
福浦											38	24.5	10
牛滝											16	14.8	6
全 村											319人	15.5%	90人

↑受診率目標30%

所見の内容をみると  
 心電図異常……………一五四名  
 高血圧……………八五名  
 貧血……………四三名  
 高脂血症……………二十名  
 異常なし……………九十名  
 何らかの所見をもっている人……………二二九名

## 神経芽細胞腫検査 本年1月から開始

神経芽細胞腫は、乳幼時に発生する小児がんの一種で、腹部腫瘍として出現することが多く、放置すると早期に転移して小児の発育に多大な影響を及ぼします。

しかし、乳児のおシッコに排泄される特殊な物質を検査することにより早期発見が可能です。

乳児期に発見できれば治療効果も極めて高いため、次の方法で尿検査を受けるようおすすめします。

1. 生後6ヶ月になったら、次の「オシッコのとり方」を参考にして検査ろ紙にオシッコをつけ、日陰で自然にかわかした後、すぐ送るようになしてください。

採尿時期が早過ぎても発見しにくいことがあります。

尚、59年7月生の乳児から対象となります。

2. 検査は無料で行います。

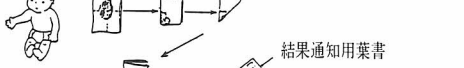
3. 検査の結果は、検査終了後速やかに通知いたします。

### ●オシッコのとり方

朝、尿をしていたら

(参考例1)

(1)オムツの一番ぬれているところを角にくるように折って

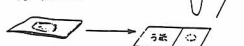


結果通知用葉書

ろ紙

(2)ろ紙の○の中に尿をつけて (3)自然にかわかしてすぐに送る

(参考例2)



(1)脱脂綿に尿がしみるように (2)ろ紙の○の中にオムツをあてて、尿をとり (3)脱脂綿を絞って尿をたらし

### ※注意事項

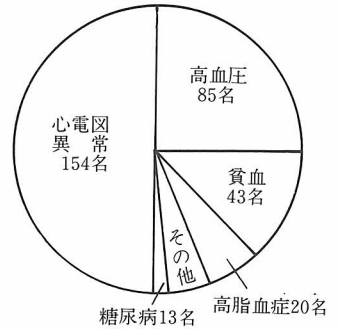
①オシッコはなるべく早朝に検査ろ紙につけてください。

②この検査は、果物、バニラエッセンスを含む飲食品(アイス・プリン・ジュース等)シロップ薬剤の摂取により疑陽性反応を示すことがあるので、オシッコを取る2日前から、これらの物を控えてください。

③この検査は、赤ちゃんの尿を調べることによって約70～80%の異常が発見できます。

尚、この病気の性質上、今回の検査では異常が見られなくても将来、神経芽細胞腫が発生しないということではありません。

### 所見内容



(血液中の脂肪分が高い)  
 糖尿病……………十三名  
 肝臓病及び肝機能障害……………十一名  
 その他……………二二名  
 気管支喘息……………一五四名  
 低血圧……………八五名  
 関節リウマチ……………四三名  
 痛風……………二十名

## — 防ぐもかかるも今の生活しだい —

### 成人病になりやすいタイプ5

#### (1)食生活の偏っている人

栄養の偏り、食べすぎ、むら食い、酒の飲みすぎ、食事時間の不規則など、これらが長年の間に成人病の温床づくりをします。



#### (2)塩辛いものが好きな人

食塩の摂取量と高血圧症とは深い関係があります。また、塩辛いおかずは、ついご飯の食べすぎとなり、肥満の原因にもなります。



#### (3)太っている人・太ってきた人

若いころからの太りすぎ、最近、急に太ってきた人、いずれも要注意です。



#### (4)からだを使わない人・運動不足の人

運動不足は、相対的にエネルギー過剰から肥満となり、老化がすすみます。



#### (5)「働き中毒」の人・休養不足の人

片ときも仕事を忘れられなかったり、休暇も返上して仕事をするのが続くと、知らない間に疲労が蓄積して危険です。



# 税務だより

## 税金の滞納はありませんか

昭和五十九年度の税金のほとんどの納期が経過いたしました。忙しさからつい納税が遅れている方はいませんか。

一月は村県民税、国民健康保険税(第四期)の納期です。

二月末納期の固定資産税(第四期)で昭和五十九年度分の最終納期となっております。この機会に滞納税金を一掃したいものです。

税金の納期内納付にご協力ください。

納税貯蓄組合に加入している方は、計画的な納税掛金をしてください。納税の滞りをお願ひ申し上げます。

# 1月31日は 村県民税・国民健康保険税 第4期の納期限です 納期内納付にご協力ください

## 支払調書の提出は一月三十一日まで

給料や報酬、利子、配当などの支払者は、その支払先ごとに支払金額や源泉徴収税額などを記載した「報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書」などの支払調書を税務署に提出することになっております。

提出期限は、利子や配当などの一部を除き、一月三十一日となっております。

支払調書は期限内に提出しましょう。

## 土地や建物を売ったときの税金

土地や建物を売ったときの譲渡所得に対しては税金がかかります。

所得税は、一年間の所得を合計して税金を計算しますが、この譲渡所得の税金は、他の所得と分離して計算します。

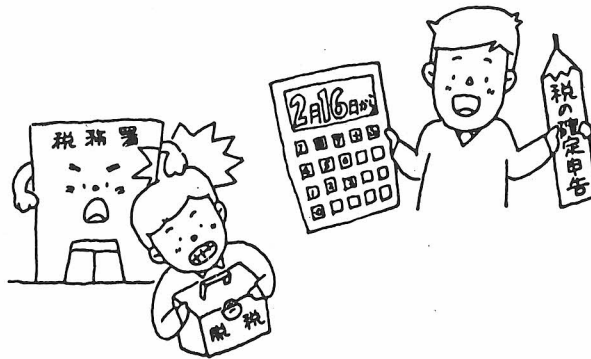
また、自分が住んでいる建物、または、その建物とともにその敷地を売ったときには、一定の要件で課税の特例が受けられます。詳しくは、最寄りの税務署や、税務相談室までどうぞ！

## 所得税の確定申告は正しく、お早め

昭和五十九年度の所得税の確定申告書の受付及び納税は、二月十日から三月十五日までです。期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、申告は早めにお済ませください。

また、正しくない申告をしますと、不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税も納めなければなりませんので、正しい申告をしてください。

また、多額の医療費を支払った



## サラリーマンの確定申告

サラリーマンのうち、大部分の人は、年末調整によって一年間の所得税の納税は完了しますが、給与及び退職所得以外の所得が二十万円を超える人や、給与を二ヶ所以上からもらっている人などは、確定申告が必要です。

また、多額の医療費を支払った

人や災害にあった人などは、確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付されることがあります。詳しくは、最寄りの税務署または、税務相談室までどうぞ。

## 脱税は割に合わない

国税局では、特に悪質で大口な脱税者に対して、査察調査を行っています。

いかに巧妙に脱税を企てても、国税査察官のち密で系統だった査察調査により、必ず脱税は発覚します。

納税者のみなさん、正しい申告と納税をしましょう。



## にせ税理士にご注意を

税金の申告手続などを税理士に依頼する際には、正規の税理士であるかどうかを確かめてください。

確定申告の時期になりますと、税理士の資格のない「にせ税理士」が申告書などを作成することがあります。

にせ税理士は、法律に違反するだけでなく、納税者に迷惑をかけることがあります。

にせ税理士には十分ご注意ください。

# 年金だより

## 二十歳になったら国民年金に入りましょう

私達の平均寿命は、やがて八十歳にもなるかとしていますが、老後の生活が長くなればなるほど年金は欠くことができないものになってきます。今では、国民皆年金といって、誰でも老後には年金を受けられるようになっていきます。

が、そのためには二十歳から六十歳になるまでの間は、会社勤めをしている時は職場の年金に入り、職場の年金に入っていない時は、国民年金に必ず入っていないければなりません。二十歳のあなたはどの年金に入っていますか。

国民年金へ加入する手続きは、役場民生相談課が窓口です。

## 国民年金の保険料は忘れないで納めましょう

国民年金の保険料はきちんと納めていますか。国民年金では、決められてある納期限までに保険料を納めていしないと、万一事故にあっても障害年金や母子年金が受けられなくなることもあります。また、納め忘れたまま二年間たちますと、時効になって納めることができなくなり、老齢年金も受けられなくなる場合があります。

# 農家のみなさまへ 農業センサスにご協力を

農林水産省では、本年二月一日現在ですべての農家を対象として農業センサスを実施します。

昭和二十五年以来五年ごとに実施しているこの調査は、我が国の農家戸数、耕地面積、農業経営の概況など農業の現状を明らかにし各種農業振興施策を推進するための基礎資料を提供してきました。

農業は、国民生活にとって欠かすことのできない食料を供給するとともに、国土や自然環境の保全という面でも大きな役割を果たしています。しかしながら、農産物需給問題等解決しなければならぬ数多くの問題を抱えており、各種施策の充実、強化を図っていく必要があります。



## センサスで知ったわが村よその村 センサスはぼくらのくらしの信号機

ための基礎資料を提供することを使命とした非常に重要な調査です。

つきましては、御多忙のことと存じますが、この調査の趣旨を十分御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。なお、調査した事項は、統計を作成するためにだけ使われるもので、その他の目的、例えば個人の課税等に使うことは法律で固く禁じられておりますから、ありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

### 調査項目の概要

- ①世帯員 ②土地 ③収穫面積
- ④施設面積 ⑤家畜、養蚕
- ⑥農業用機械 ⑦農業雇用労働
- ⑧農産物の販売 ⑨林業労働

態に即した農業生産の振興を図るとともに、その基盤となる新しい村づくりが進められているところ

今後も、これらの施策を一層充実し、更に発展させていく必要がありますが、農業センサスはこの

## さわやか 君

西村 宗



## 歳時記

# 獅子舞

「おめでとうございます」と威勢のいい声とともに獅子舞が現れると、子供たちはあわてて奥にひっこみます。

お正月にこんな風景が見られたのも昔の話。赤い顔に金歯をキラキラさせた獅子頭、そして体には緑に白の唐草模様の布をかぶった獅子舞いが、万歳などとともに、家々を門付けして回ったものです。

獅子は、厄ばらい、家内安全を祈って踊ります。特に子供は、獅子の口で頭を噛んで

もらうと健康に育つといわれていたので、獅子は子供を見るとき口をパクパクさせます。それが怖くて、子供たちは逃げまどいました。

また、この獅子は火災を防ぐ、いわゆる火伏せの御利益もあるといわれていたようです。

ところで、正月は伝統的な行事を振り返るいい機会です。また、文化財についても関心を持ちたいもの。一月二十一日は文化財防火デーです。

昭和二十四年のこの日、

世界最古の木造建築である法隆寺金堂の壁画が焼失しました。それをキツカケに昭和三十年に文化財保護法ができ、二度と文化財を「火」で失わないよう、一月二十六日を文化財防火デーとしたのです。わたしたちも、身近な文化財を大切にしたいものです。



満1歳になります。



鹿島淳子ちゃん  
(忠美・えり子)  
大佐井

戸籍の窓口

12月10日現在

◎お誕生おめでとう

館脇初美(隆一) 矢越  
松谷一平(侃治) 大佐井  
館脇力哉(義則) 矢越

◎ご結婚おめでとう

(宮本義美 古佐井  
藤田朝子 苦小牧市  
宮川政彦 大佐井  
加藤美や子 東京都  
柳田良二 大佐井  
伊藤百合子 大間町  
若山 薫 黒岩  
葛西純子 函館市  
坂義壽 大間町  
横浜章子 大佐井  
金谷辰夫 稚内市  
田中きり 福浦  
奥本美智雄 大佐井  
林 美智子 君津市

◎おくやみ申し上げます

西川良一(供子) 古佐井  
大石沙織(保) 長後

12月1日現在人口(前月比)

男 2,076 (- 2)  
女 2,074 (- 1)  
計 4,150 (- 3)  
世帯数 1,140 (± 0)

募集定員 生産機械科 二十名  
電子科 二十名  
金属成形科 二十名  
建築設備科 二十名  
推薦入学 出願期間 (男女不問)  
一月四日～一月二十八日  
一般入学 出願期間  
二月一日～二月二十五日  
※問い合わせ先  
037 青森県五所川原市飯詰  
〇一七三―三七―三二〇一

昭和六十年年度学生募集  
青森職業訓練短期大学校



検査・整備一〇番へ

検査・整備一〇番では、自動車の検査・整備に関する法律・制度のほか、車検の手続き、内容等の自動車の検査に関する事、整備料金、整備の内容、定期点検整備の項目、実施寸法等の自動車の整備に関する事等についてのお問い合わせ、ご相談に応じています。  
(苦情やお問い合わせなど、お気軽にご利用ください)  
東北運輸局整備部  
〇二二二―九五―七六一七  
(内線一四七)

建設課からお知らせ

「山村広場」みんなで大切に  
〇広場内には、自動車、バイク、自転車の乗り入れはできません。  
〇苗木へのいたずらはやめましょう。  
〇池、溪流の中では遊ばないようにしましょう。  
〇冬期間のスキー、ソリは、苗木を守るためやめましょう。

Table with 2 columns: 'こんな時には届出を' and '届出に必要なもの'. It lists various insurance and administrative procedures such as '国保の届出は必ず14日以内に手続きしましょう', '国保にはいる場合', '国保をやめる場合', and 'こんな場合にも'.

コード配線は事故のもと!



コードを柱や壁に固定すると、漏電や火災のもとになり危険です。電気工事店にたのんで正しい配線にしましょう。

財東北電気保安協会